



## 株式会社ラルズ：10月「食品ロス削減月間」に合わせた 「てまえどり」の取り組み実施に関するお知らせ

アークスグループの(株)ラルズ（本社：北海道札幌市中央区南13条西11丁目2番32号、代表取締役社長：猫宮 一久）は、昨年10月の「食品ロス削減月間」から、消費者庁・農林水産省・環境省の3省庁が推奨する「てまえどり」の取り組みを実施しております。

「てまえどり」とは、すぐに召し上がる予定で商品をお買い上げいただくお客様に対し、商品棚の手前にある商品を積極的に選んでいただくことを促すことによって、食品ロスの削減を目指す取り組みです。

まだ食べられるにも関わらず食料が廃棄される「食品ロス」の問題は大きな社会的課題となっており、日本においては食品ロスの総量が年間約500万トンを超えております。

(株)ラルズは、こうした食品ロス削減に向けた取り組みとして、従来店頭に掲示していた「てまえどり」啓発物を、本年より、消費期限や賞味期限が比較的短い商品が多い豆腐や牛乳、パンなどのコーナーにも増設することで、お客様へ食品ロス削減への更なるご理解とご協力をお願いしてまいります。また、併せて商品陳列の際は「先入れ先出し」を従来以上に強化し、本取り組みの効果を高めてまいります。

(株)ラルズは、アークスグループ全社で定めた「サステナビリティ推進方針」に則り、事業活動を通じてステークホルダーの皆様とともに持続可能な社会の実現とグループの成長を目指し、お客様にもご協力いただきながら、地域における未来への懸け橋としての役割を果たせるよう取り組んでまいります。

### 記

#### <取り組み概要>

実施期間：10月1日～31日

実施事業所：(株)ラルズの全店舗

実施内容：「てまえどり」の取り組み啓発物を店舗の掲示板的のほか、  
売場（豆腐・牛乳・パンなど）に設置



(ア) 平台用 POP



(イ) 定番上・掲示板用 長尺 POP



(ウ) 定番用 帯 POP



<牛乳売場での啓発イメージ>



【ご参考】

(株)アークスは、2022年4月4日付で、サステナビリティに関する重点課題及びサステナビリティ推進方針を策定しております。(以下参照)

<サステナビリティ推進方針>

私たちアークスグループは、「地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します」というグループ理念のもと、事業活動を通じてステークホルダーの皆様とともに持続可能な社会の実現とグループの成長を目指し、地域における未来への懸け橋としての社会的役割を果たしてまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
札幌市中央区南十三条西十一丁目2番32号  
株式会社アークス  
経営企画グループ ゼネラルマネジャー 三浦 恵美子  
TEL : 011 (530) 1000 FAX : 011 (530) 1010

株式会社ラルズ  
取締役販売統括部店舗サポート部担当  
兼創発プロジェクト担当 酒井 純  
TEL : 011 (530) 6007 FAX : 011 (530) 6015